

本庄南ロータリークラブ



人類が
私たちの仕事

会報

例会日 毎火曜日 19:00~20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄 五州園(最終火曜日)
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-0041 本庄市駅南2 2 1
Tel: 0495 23 0143 / Fax: 0495 23 0141
E-mail: rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 山田 勝治 / クラブ会報・雑誌・広報委員会 / 委員長 飯塚 能成 / 副委員長 清水由紀夫
幹事 高橋 政夫 / 委員 木村 真純・郡 知彦・長沼 章・藤井 桂一・黒岩 茂夫・小松 政敏

第398回例会

6月4日

発行 平成14年6月11日(火)

司会 / 奈良橋秋夫SAA

点鐘 / 19時00分

ソング / 奉仕の理想

RRRRR RRRRRRRRRRR RRRRR RRRRRRRRRRR

会長挨拶

山田勝治会長



芒種、この芒種とは運勢ごよみを見ていましたところ、次のようでありました。毎年6月5・6日の頃とあり、今年は6日で麦を穫り入れする時とあります。そして入梅を間近に

控え五月雨が降り、田植えの始まるころだそうです。

さて私に与えられた年度も、今月一ヶ月となってしまうました。長かった?・アツという間の一年かと言うところですが、周回競技にたとえると最終コ・ナ・と言うところで、私自身も最後の追い込みとなりました。

先日の6月1日~2日、第四グループの会長幹事会が、伊香保温泉の「岸権」に宿泊で開催され、金井澄雄ガバナ-補佐、高井補佐幹事を中心にこの一年間を振り返り、各クラブ会長、幹事は会員のためになったか、奉仕活動が出来たかを反省したい次第です。

翌日、伊香保カントリー-クラブで親睦ゴルフを楽しみ、お互いにこの1年間の労をねぎらったところです。

サッカー-のワールドカップが日本・韓国の共同開催で先週開幕され、今日はいよいよトルシエ日本が埼玉スタジアムで赤い悪魔と言われるベルギー-と対戦デビュー-となりますが、にわかサッカー-ファンですが、例会中に勝敗が決まると思いますが勝利の女神がほほえんでほしいものです。

今日は高橋茂雄年度運営について、エレクトを始め地区協議会に出席されて勉強された事について、それぞれの役柄で発表をお願いします。

幹事報告

高橋政夫幹事



2001~2002年度国際ロータリー2570地区第4グループ会長、幹事会が今年度は7回、最後の会長、幹事会が6月1、2日伊香保温泉、岸権旅館で開催、山田会長と共に出席を致しました。1

日目、午後6時30分より金井澄雄ガバナ-補佐の挨拶に始まり懇親会カラオケと大変皆様にごやかな夜を過ごされました。2日目は伊香保カントリー-クラブで希望者のみゴルフを楽しみ夕方現地解散となりました。

委員会報告

藤井桂一雑誌委員



第一例会の3点セットは国歌斉唱、理事会の開催、そして「ロータリーの友」の紹介です。6月号の編集ノートによると、「友」編集スタッフ4人の定年で退職するとのことです。専従者がたくさんいるのだな、と思いました。7月号からサイズがA4版になります。タメになる記事が満載の「友」をぜひご愛読下さい。

高橋茂雄会長エレクト



5月12日、2002年2570地区協議会が志木市で開催され当クラブより9名が参加しました。

会長部会および協議会全般についてご報告させていただきます。朝10時より夕4時半までかかりましたが、午前中は第1本会議を全員で行い牛窪ガバナ-エレクトよりの次年度の目標と指針の発表、役員の紹介や予算承認の件等がありました。

昼食をはさみ、午後より2時間にわたる各部門別研修会に移り、終了後第2本会議が開始され各分科会よりの研修報告や地区の表彰等が行われました。その席上当クラブへ識字率向上への貢献に対し日本ユネスコ協会連盟より感謝状が贈呈されました。

会長部会では、ガバナーエレクトより2570地区の運営(方針)につき説明がなされ、次年度の基本方針としてTOP DOWN(上意下達)ではなく、BOTTOM UP(底上げ)で運営を行っていくとのことでした。具体的な内容としては

炉辺会合(家庭集会)で会員の意見を聴取しボトム・アップを図る。

炉辺会合は特別に行うことでなく例会終了後の集会として行うことでもよい。その場合クラブより補助を支出することが適当である。(一人1,000円程度)

会員増強を推し進めて欲しい。但し牛窪ガバナーエレクト個人としては、数も大事だが・・・とのことでした。

RI100周年に向けてポリオ撲滅のため財団への協力金20ドル(半期)を本年度と次年度は25ドルとして年間50ドル2年間で100ドルをRIへ寄付していただく。

RI財団への本年度の寄付目標額は25万ドルとする。

PETTで提唱した地域振興資金については取り止める。

米山記念奨学会の募金目標額は4,000万円とする。地域に密着した社会奉仕活動を行って欲しい。ニコニコBOXは本来は社会奉仕活動の資金へ使って欲しい。

新世代部門の委員会活動を行って欲しい。

公式訪問に関しては、ガバナー訪問の前のガバナー補佐訪問時にはクラブ協議会は本年度は行わない。ガバナー公式訪問時にクラブ協議会を行うとのこと。細部として

川越のガバナー事務所へ迎えに来ていただく。

各クラブの例会開始1時間前より懇談会を行う。

例会中30分間のガバナー卓話をする。

例会終了後クラブ協議会は各委員会の事業報告を行いそれに対するのガバナーよりの講評を行う。クラブ協議会へは入会3年以内の会員出席を徹底する。

ガバナー以下地区役員の公式訪問時はメーカーシップ料はとらないがニコニコは申し出があればうけて良い。

などの指示がありました。

堀川 明次年度幹事



5月12日(日) 志木市民会館において地区協議会あり、幹事部門会議あり。

1. 総論

2. 各論にて、次年度公式訪問についての説明あり、11月12日(火)にガバナー訪問あり、その2週間前にガバナー補佐の訪問ですが、6月6日に第1回の次年度会長、幹事会がありますのでその時に決定すると思います。

問題になったのは、ガバナーをお迎えに行った時に事故があったらどうするかという問題があり、7月1日付でガバナーは交通傷害保険に入ったそうですので、皆様にはご迷惑はおかけしませんとの事です。

高橋政夫次年度クラブ奉仕委員長

5月12日(日) 志木市民会館で開催の2002~2003年度、地区協議会クラブ奉仕部門研修会に参加しました。研修会の内容につきまして報告致します。クラブ奉仕委員会では最近特に各クラブで話題としてあがり、会員増強と退会防止です。委員長あいさつ、委員会報告に続き質疑応答に入り各クラブから色々な意見、質問が交わされました。

春日部、大宮、足利の3クラブで3年ぐらいを目標に会費を下げる例会を行う事が出来るか模索中です。

大宮中央RC、例会場、大宮そごう、会員の写真入り手帳、入口にコーヒーとワインのコーナーを設置、早く会場に入った方のサービス・・・

新座コブシRC、親クラブと子クラブの会員数があまりにも違いすぎて、子クラブでは会費が少ない為クラブ運営が大変、昨年度では特別会費50,000円今年度も20,000円が決定、会員が少数の為役員構成も大変との事です。

退会防止につながることは貧弱なプログラムに始まりクラブ内の派閥で新会員がなじめない、各クラブ、会費が高いとの声が多かったようです。

服部浩一次年度国際奉仕委員長

1. 世界社会奉仕部門(WCS)

RIが仲介をして開発途上国からの援助申し出を受け、地区クラブが金品物資を贈る。



- ①地雷除去資金援助 2,000円/一人
- ②難民を助ける会
各クラブ独自の活動がなければ
2570地区の奉仕活動に協力を
していただきたい。

③世界寺子屋運動

世界人口56億人の内9億人が非識字者であり、識字教育への援助を行う。

2. クラブ独自の活動があれば、それを優先してください。

清水由紀夫次年度R財団委員長



・地区寄付目標額250,000ドル
これは年次寄付と基金寄付を含めたもの、さらにポリオ撲滅費用をロータリーでの目標額に8,000万ドルとし、今まで年次寄付として各クラブで一人当たり40ドルを全員協力金として寄付して頂きましたが、これをポリオプラス基金に充当して頂き、+10ドルの協力をお願い致します。

根岸良行次年度職業奉仕委員長



今回の職業奉仕地区協議会は小島勇部門委員長、小久保富夫委員会委員長、森三郎部門コーディネーターの指導の基に行われました。職業奉仕はロータリーの看板であり、それはロータリーの原点である。職業奉仕の内容は社会奉仕に比べると理論的な特色が強く互いに協力しあって奉仕活動を行う。職業奉仕はロータリアン各人の心で悟りその胸の中に職業奉仕の火を灯して頑張ってください。

尚、第2770地区パストガバナー田中徹夫氏(岩槻東)による「分かりやすい言葉にしよう」と言う見出しの「四つのテスト」についての英語版と日本語版の違い。

NWSE WEEK誌2002年2月6日号に掲載されました元金融マン著作活動もしている経営コンサルタントの岩井義照氏による「草の根からの小さな反乱」と題する企業救済活動の記事が掲載されました、是非ご一読下さい。

戸谷全克次年度クラブ米山奨学委員長

去る5月12日に志木市公民館に於いて開催された米山奨学部門研修会についてご報告申し上げます。

地区役員・委員の紹介の後、PG金子千侍米山記念奨学会理事より、10分間米山奨学会の歴史・特



色についてのお話がありました。特に3年前より韓国、台湾の学友会が主になって渡日前現地採用合格者を選出する方式が行われ、非常に好評だとの事であります。

次に山田隆部門委員長より米山は「心を育てる」事を主眼にしているとの発言があり、ついで初めての試みとして、スライドを採用して奨学学友・奨学推進両委員長より説明が行われました。

その中で特に注目すべき点は①本年度地区目標額4,000万円、②学生一人に要する費用200万円、③当地区奨学生23名、④従って当地区で集めるお金よりも支出する、つまり学生を育てるお金のほうが多いと云う事であります。

なお、当地区会員数は2,350名でありますので、会員1人当たりの募金目標額は1万7千円、内我がクラブでは1人6千円が予算化されましたので、残り1万1千円を集める計算になります。

また奨学会創立当初は貧しい留学生への援助と云う事でしたが、21世紀に入り、優秀な奨学生を採用すると云う方針に変わったそうであります。その基準は、学識は勿論、異文化理解、コミュニケーション能力、ボランティア活動に積極的姿勢があるかだそうで、母国は勿論、知的国際貢献と共に世界平和を創造する人物を求めているのだそうであります。

出席報告

馬場良和出席委員長

会員数	出席	M.U	欠席	出席率
35名	17名	3名	15名	57%

例会予定

6/18 第340回/埼玉GH/PM7:00

6/25 第341回/五州園/PM7:00 親睦例会
サヨナラ例会

ニコニコボックス

山田勝治会長 ワールドカップ日本勝て!

欠席者のメッセージ

矢部一臣会員 埼玉ｽﾀｼﾞｱﾑ2002でW cup 日本VSベルギーの観戦です。

関口碧水会員 仕事の都合により欠席致します。

佐藤重孝会員 //

堀口宏之会員 商店会会議の為 //

木村真純会員 仕事の都合により //